

Fate of American Detainees in China

INTERNATIONAL

24.02.2023

Newsweek

INSIDE BIDEN'S WAR ROOM



Under siege from the GOP, the president gears up for the fight of his political life

ISSN 2052-1043
0.8
9 772032 108027

ALBANIA €6.25
AUSTRALIA \$11.00
AUSTRIA €10.00
BAHRAIN BD3.5
BELGIUM €7.00
CHINA RMB8

CROATIA HKR70
CYPRUS €7.00
CZECH REP CZK180
DENMARK DKR55
EGYPT E£ 65.00
FINLAND €7.60

FRANCE €7.50
GERMANY €7.50
GIBRALTAR €6.05
GREECE €7.50
HOLLAND €7.00
HONG KONG HK\$80

HUNGARY FTL1.800
IRELAND €7.00
ISRAEL NIS35
ITALY €7.00
KUWAIT KD3.00
LATVIA €6.50

LEBANON LL110.000
LITHUANIA €8.99
LUXEMBOURG €7.50
MALTA €7.00
MONTENEGRO €8.30
MOROCCO MDH70

NEW ZEALAND \$14.00
NIGERIA \$3.40C
NORWAY NKR89
OMAN OR 3.250
POLAND PLN29.99
PORTUGAL €7.00

QATAR QR65
MALAYSIA RM27.90
ROMANIA LEI 42.00
SAUDI ARABIA SR35.00
SERBIA RSD1035
S LEONE SLL30.000

SINGAPORE \$11.95
SLOVAKIA €6.50
SLOVENIA €8.50
SOUTH AFRICA R55.00
SPAIN €7.00
SWEDEN SKR89

SWITZERLAND CHF10.00
UAE AED42
UK £5.99
US \$10.99
ZIMBABWE ZWD4.00

ベンチャースピリット： オプトピアを目指す サンテックの羅針盤

Optopia (オプトピア)とは、光技術に支えられた人間中心の高度情報化社会を象徴する言葉として、「光学技術」と「ユートピア」を合わせた言葉である。

santec株式会社は、1984年に世界初の「光ファイバ全自動検査システム」を開発して以来、光ファイバ通信業界の発展を支えてきた。現在でも多くの研究者に愛用されているベンチトップ型波長可変レーザーを世界初で発売したほか、先進の光コンポーネント製品をデータセンター、メトロ、長距離、海底の光ネットワーク、等向けにグローバルに提供している。

同社の最新製品のひとつが、光集積回路の検査、量子フォトニクス、分光、センシングなどの用途に使用される波長可変レーザー「TSL」シリーズの第7世代モデルだ。

「当社は1989年に波長可変レーザーTSLシリーズをリ

リースして以来、約35年にわたり市場をリードしてきました。私たちはこれを、最先端の光ファイバ通信の研究を行う一流の大学や科学者に販売しており、ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学、スタンフォード大学など、トップクラスの研究者に使っていただいています。私たちはそのことを非常に誇りに思っていますし、私たちの技術を使って科学の限界を押し広げる多くの研究論文が発表されたことを非常に嬉しく思っています」

サンテックのマイクロオプティクス、高度な光学デバイス、波長可変レーザー、光学測定に関する専門知識は、製品ラインを通信以外のアプリケーションに拡大する道を開拓したと言っても差し支えないだろう。例えば、バイオ・メディカルや光

計測の業界では、同社の3Dセンシングと画像処理技術が大いに活用されている。これは、非侵襲で生体試料の非常に詳細な断面画像を提供する技術である波長掃引型光干渉断層撮影 (SS-OCT) に基づいたものであり、がんの診断だけでなく、例えば動脈のプラークを画像化するのにも有効だ。また、これまでにない精度で材料の厚さを測定することができる唯一無二の存在と言える所以だろう。

2015年に発売された「ARGOS®」は、この技術を応用したサンテックの製品のひとつである。この種の機器としては最も精度が高く、人間の目の眼軸長を測定することができるものだ。この情報は、白内障手術で埋め込むのに最も適したレンズを選択する際に使用されており、白内障手術後のQOL (クオリティ・オブ・ライフ) を向上させ、手術の成功に大きく貢献したと、鄭社長は胸を張る。

「当社エンジニアは独自技術を使って素晴らしい機器を作

ることができたのですが、眼科用 (医療用) 機器の販売は困難を極めました。そこで、白内障手術

3D光学プロファイラ

で埋め込まれる眼科用レンズの世界最大のメーカーであるアルコン社と提携したのです」

「白内障の手術は片目10~15分程度で終わるので簡単だと言われますが、どのレンズを入れるか、目の長さ (眼軸長) を測ることが最も重要な

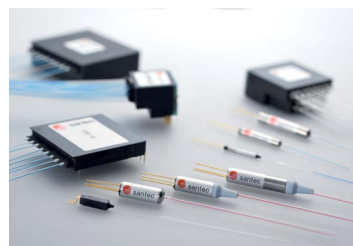


波長可変レーザー TSLシリーズ

です。私たちの機器は、それを高い精度で行うことができます。この市場には、グローバルな顧客基盤を持つ競合がドイツにあります。アルコン社と提携して市場に参入したことで、私たちも大きな市場シェアを獲得することができました。」

今後も海外企業や研究機関との強力なパートナーシップを築くとともに、2021年には北米の会社を2社買収してケーブルアセンブリ検査市場に参入するな

ど、M&Aの機会も追求していきたいと考えているようだ。「私たちは、常に協力的なパートナーシップを模索しており、現在5件ほど提携をしています。例えば、東京大学、九州大学、東北大学に当社のスタッフが常駐しており、海外では、南カリフォルニア大学で研究しているスタッフが1名いるほか、ベトナムでは現地の工場と提携し、製品の一部を製造しています」。



光学部品

その他の分野では、サンテックのフォトニクス技術が、クラウドサービスや5G通信、IoTなど光ファイバに関連する技術の発展を支えている。波長可変レーザー、先端光学部品、通信・医療・計測用検査装置などのフォトニクスソリューションの独自技術の融合を用いて、「OPTOPIA」の創造を進めることが、同社のミッションの一部となっているのだ。

「Optopia (オプトピア) とは、光学テクノロジーとユートピアを合わせた、フォトニクスに支えられたグローバル社会を象徴する当社独自の造語です。私たちはこれを人間中心の希望に満ちた高度情報社会と呼んでいます。機械中心でも、データ中心でも、お金中心でも、物質中心でもない人間中心主義です。温かい心の

持ち主が、高度な光学技術を駆使して助け合う。テクノロジーは人間社会に貢献し、人々がもっと幸せになれるより良い世界を維持しなければなりません。技術を発展させて社会が進歩しても、人々が幸せでないなら、それは良い社会とは言えません。私たちは、光ファイバ技術を使って世界をより良い場所にすることに貢献したいと強く願っています」

「フォトニクスのイノベーションを通じて、世界に新しい価値を提供することにフォーカスしている」

santec株式会社
代表取締役社長
鄭元鎬



The Photonics Pioneer Creating OPTOPIA

Innovative optical components, test instruments and imaging systems for telecom, biophotonics and metrology



santec since 1979

